

【本校の「総合的な探究の時間」】

本校では、3年間を通して段階的に探究を深めていきます。1年次は、自分自身や地域、職業について知る活動を通して探究の基礎を身に付けます。2年次からは「宮高プロジェクト」として、自分の興味・関心や身近な課題から問いを立て、主体的に探究を進めます。3年次には、これまでの探究をさらに深め、その成果をまとめて発表するとともに、探究を通して得た学びや成長を自分の進路や将来へとつなげていきます。

3年間の探究の流れ

探究を通して、自分の可能性を広げ、将来の進路や社会につなげます。

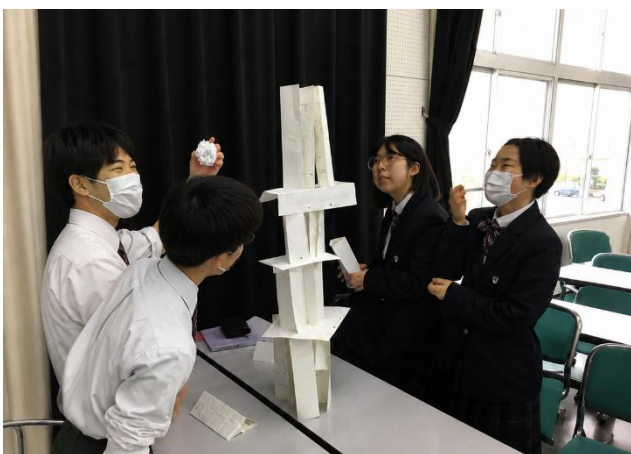


【今年度の1年生の取組】

1年生では、自分自身や地域について考えるさまざまな活動を通して、探究の基礎を身に付けています。今年度の取組の一部を紹介します。

① 仲間と協力して挑戦！「ペーパータワー」

年度最初のオリエンテーションでは、グループで「ペーパータワー」に挑戦しました。活動を通して、一人ひとりの考え方の違いを生かすことや、仲間と協力してよりよい方法を考えることの大切さを体験しました。これから始まる探究活動に向けて、協働して学ぶための第一歩となりました。



「どうすればもっと高くできる？」
仲間とアイデアを出し合いながら挑戦しました。

② 地域を知る — 「大宮祇園祭」を探究

地域探究では、常陸大宮市で長く受け継がれてきた夏祭り「大宮祇園祭」を取り上げました。

常陸大宮市歴史民俗資料館の方を講師に招き、祭りの歴史や文化・伝統、地域とのつながりなどについて学びました。その後、グループごとに調査を進め、一枚のパネルにまとめました。

地域の方から直接学び、自分たちで調べ、整理し、表現する活動を通して、身近な地域を改めて知り、その魅力について考える機会となりました。



大宮祇園祭について調べた成果をパネルにまとめ、「大宮祇園祭」の会場に展示しました。